

日本財団補助金による
1999年度日中医学協力事業報告書
 -学会開催に対する助成-

1999年7月19日

財団法人 日中医学協会
 理事長 中島章殿

報告者氏名 南 嶋 洋 一 
 所属・役職 宮崎医科大学・副学長
 所在地 〒889-1692 宮崎郡清武町大字木原5200
 電話 0985-85-1510 (代) 内線 2004

講演集・シンポジウム写真等学会に関する資料を添付

学会・学術交流の名称 第3回日中ウイルス学会・長春シンポジウム
 テーマ 日中共通のウイルス感染症
 主催団体 日本ウイルス学会 / 中国微生物学会
 代表者 山西 弘一 (日本側) / 聞 玉梅 (中国側)
 期間・開催地 1999年6月28日(月)~1999年6月30日(水)・中国吉林省長春市
 参加者数 日本側 30名 中国側 55名
 招へい・派遣目的 日中両国に共通なウイルスとそれによる感染症に関する研究成果を
 発表し、最新の情報を交換し、併せて両国のウイルス研究者の交流・親睦を促進する。

1. 招へい 派遣研究者 人数 30 人 記入欄不足の場合は別紙を添付

| 氏 名 | 所 属 ・ 役 職 | 研 究 分 野 |
|-----|-----------|---------|
| 別 紙 | | |

滞 在 期 間 自 1999年6月27日 至 1999年7月4日

学会名称
第3回日中ウイルス学会

学会テーマ
日中両国に共通のウイルス及びウイルス感染症

日本側主催代表者氏名
日本ウイルス学会・理事長／大阪大学・教授・山西弘一

中国側代表者氏名
中国微生物学会・会長／上海医科大学・教授・聞玉梅

学会報告

報告者氏名
日本ウイルス学会・常務理事／宮崎医科大学・副学長・南嶋洋一

今回の第3回日中ウイルス学会は「日中両国に共通のウイルス及びウイルス感染症」を主題に、中国吉林省長春市で開催された。会場に当てられた天都大飯店は、長春市郊外の新興工業団地の一角に位置し、中国側の支援団体の一つである長春医薬集団の建物に近接し、その経営傘下にあるものであった。本学会を現地で組織した、その長春医薬集団の副総裁は、かつて大阪大学微生物病研究所に留学し、上田重晴教授の指導の下で大学院を修了して医学博士を授与された盛君博士であったことから、今回の会場の設営と学会の運営は、以前の2回の日中ウイルス学会に較べて、非常に円滑に行われた。日本ウイルス学会としては、山西理事長の下、上田重晴常務理事（大阪大学・教授）と南嶋が企画と実務を担当し、30名が参加し、25題の演題を発表した。

6月27日、飛行機の延着により予定の変更を余儀なくされたが、夜9時過ぎから両国の組織委員会のメンバーが学会の運営・進行等に関して打ち合わせを行った。すなわち、プログラムに関してワークショップ1-6の座長の確認と演題の順序の調整を行い、山西理事長立ち会いのもとで日本側の分担金を朱関福中国病毒学会会長へ手渡した。

6月28日は朝8時より開会式を行った。まず、中国微生物学会会長の聞玉梅教授が日中ウイルス学会開催の意義を強調し、歓迎の辞を述べた。続き

て、日本ウイルス学会理事長山西弘一教授が日本側を代表して挨拶し、日中ウイルス学会の第1回から第3回にいたる経緯と長春での本学会の主旨を述べた。

開会式直後の最初のワークショップは、インフルエンザをテーマにしたものであった。かつてのA型香港亜型（H3N2）や一昨年のトリ由来の新型のA型（H5N1）など、新しいA型インフルエンザウイルスの出現と、インフルエンザの世界的流行史上中国が演じた役割は極めて大きいものがある。その観点から両国の分離ウイルスの分子生物学的解析と分子進化の発表は正しく今回のテーマに合致するものであった。また、日本側から発表された果実「黒カリン」のエキスに抗インフルエンザウイルス活性があるとの報告は、漢方医学の伝統がある中国側の注目するところとなり、活発な討論が行われた。なお、新型A型インフルエンザウイルスの出現の背景には、中国のヒトとブタとニワトリと一緒に暮らしている生活環境が重要であるので、そのような場所を是非みたい、講義や講演用にその写真を撮りたいと、我々有志が中国側に要望したが、この申し入れは体裁よく断られた。

同じく、かつて中国大陸の流行性出血熱、その後韓国型出血熱として知られ、わが国でも古くは大阪梅田で、近年は大学の動物実験の担当者に患者が発生した腎症候性出血熱とその病原体であるハンタウイルスに関する解析結果も両国研究者の関心を集めた。

中国側のウイルス性肝炎の研究発表に進歩の後がみられた。6年前の北京での第1回の日中ウイルス学会に際しては、酵素抗体法で行った数万人の規模でのB型肝炎ウイルスの抗体測定の結果と、抗体陽性率が献血者群が供血者群より圧倒的に高いという仰天するような発表があった。その後、さすがに採血器具を介する医原的な感染は過去のものになったようである。ただ、肝炎ウイルスは聞玉梅会長の専門領域でありながら、今回は日本側から肝炎ウイルスの専門家の参加が得られず、日中間で有意義な討議が行われなかったことが残念であった。

なお、日本人演者の中国における風疹ウイルスの分布を示した地図が台湾を色抜きしていたことに対して、すかさず若い中国人研究者が「台湾は中国の一部である」と異議を唱える一幕があった。

獣医学領域でのウイルス感染症としては、長春近郊におけるネコおよびトラのカリシウイルス感染症の発表、特にその激しい病像を示すカラーライドが、日本側のウイルス学者にとっては非常に新鮮であった。

最後のセッションで予定を変更して行われた、中国病毒学会副会長の郭一鳴教授の疫学からワクチンに及ぶヒト免疫不全ウイルス（HIV）感染の実

態とA I D Sに関する中国の研究状況を総括する講演が圧巻であった。彼はドイツに留学した経験を持つ新進気鋭のウイルス学者で、A I D Sに関する国家プロジェクトの責任者であり、国際的にも活躍しており、近い将来中国のウイルス学会を代表する研究者になるものと思われる。

閉会式においては、日本側を代表して南嶋が総括を行い、本来ウイルスに国境は無く、日中両国は今後もウイルスとウイルス感染症を共有して行くであろうことは自明であり、21世紀においては両国のウイルス学会の間の協調と交流そして情報交換が益々必要になることを力説し、併せて今後の両国のウイルス学の進むべき道として、ウイルスの分子生物学的解析をウイルス感染症の予防に結びつけることである、と強調した。

学会終了後、日本側の参加者が醸金して中国側の組織委員会のメンバーを夕食に招待し、その席で次回の日中ウイルス学会の開催に関する打ち合わせを行った。その結果、中国側の提案に基づき、次回の第4回日中ウイルス学会は日本で開催されることになった。

なお、今回の日中ウイルス学会の特徴の一つとして、日本人参加者が、日本ウイルス学会の年次学術集会では、専門分野が細分化され、したがって会場を異にするために聞くことが出来ない日本人研究者の研究成果を熱心に聴いていたことである。学会及びその後の甘肅省視察旅行を通じての日本人参加者同志の親睦・交流も本学会の副次的効果として見逃せない。

今回の第3回日中ウイルス学会を通じての一般的な印象を列記すると以下の通りである。

1) ウイルス学の研究対象がウイルス粒子から遺伝子へ推移した。特に中国側の分子生物学的研究の進歩は目を見張るものがある。今後はそのようなミクロな分析結果を個体レベルでマクロな視点から生かしていくウイルス感染学の確立が課題であろう。

2) 学会の口演に関しては、双方に英語が通じるようになり、かなりの突っ込んだ議論が出来るようになった。

3) 発表型式に関しても、今回はコンピューターから直接スクリーンに投影するような演者も現れ、手書きのスライドを用いていた第1回の学会と隔世の感がある。

4) 定年をはるかに過ぎた73歳の朱関福博士が未だに中国病毒学会の会長の地位にあるように、長老支配が続く中国にあっても、学会中に聞玉梅教授が若手の研究者を鼓舞・激励する光景がしばしばみられた。彼女は中国微生物

物学会会長の立場から、若手研究者を養成する基金を募り、それに基づいて英語を駆使し得る優秀な若い研究者を選別して、2002年の日本での第4回日中ウイルス学会に送り込むという、構想を明かしてくれた。

5) 中国側の若手研究者の知的好奇心の高さと勤勉さに感心させられた。ノートを片手に真剣に、熱心に質問する態度は、昨今の日本の若い研究者や学生にみられないものであった。また、日本人参加者に日本留学の可能性を個別に打診する研究者も少なからず見受けられた。

確かに選ばれた中国人であるという一面を考慮しても、多くの無学・無気力・無関心・無礼な日本人学生と対比するとき、21世紀は中国のものであるろう、というのが実感である。

写真説明

- 【1】 開会式で歓迎の挨拶をする聞玉梅中国微生物学会会長
- 【2】 開会式で歓迎の挨拶をする山西弘一日本ウイルス学会理事長
- 【3】 開会式の司会をする朱関福中国病毒学会会長と山西弘一理事長
- 【4】 発表に聴き入る日中両国の参加者
- 【5】 中国側の質問に答える栄鶴義人教授
- 【6】 閉会式で総括する南嶋と郭一鳴中国病毒学会副会長

会议代表名录

- 闻玉梅 女 上海医科大学分子病毒室
上海市医学院路138号 邮政编码:260032 电话:021-64041900-2116
- 陈娟 女 军事医学科学院五所
北京市海淀区太平路27号五所 邮政编码:100850 电话:010-66931536
- 周育森 男 军事医学科学院五所
北京丰台东大街20号 邮政编码:100071 电话:010-66948563
- 刘力 男 中国医学科学院基础医学研究所
北京东单三条5号 邮政编码:100005 电话:010-65296454
- 黎皓 男 中国医学科学院基础医学研究所
北京东单三条5号 邮政编码:100005 电话:010-65296454
- 邵一鸣 男 卫生部艾滋病预防与控制中心
北京宣武区南纬路27号 邮政编码:100050 电话:010-63154638
- 蒋岩 女 卫生部艾滋病预防与控制中心
北京宣武区南纬路27号 邮政编码:100050 电话:010-63186655*2062
- 邢辉 女 卫生部艾滋病预防与控制中心
北京宣武区南纬路27号 邮政编码:100050 电话:010-63186655*2614
- 万素君 女 北京中国中医研究院广安门医院
北京宣武区北线阁5号 邮政编码:100053 电话:010-88001149
- 张秀春 女 北京市卫生防疫站流行病科
北京市东城区和平里中街16号 邮政编码:100013 电话:010-64212461-580
- 何忠平 男 北京地坛医院
北京地坛公园13号 邮政编码:100011 电话:010-64211031-2357
- 张霆 男 北京首都儿科研究所
北京市雅宝路2号 邮政编码:100020 电话:010-65127766-5585
- 赵锦铭 男 北京首都儿科研究所
北京市雅宝路2号 邮政编码:100020 电话:010-65127766-5576
- 肖玮 女 北京首都儿科研究所
北京市雅宝路2号 邮政编码:100020 电话:010-65127766-5585
- 万里涛 男 北京首都儿科研究所
北京市雅宝路2号 邮政编码:100020 电话:010-65127766-5576
- 朱汝南 女 北京首都儿科研究所
北京市雅宝路2号 邮政编码:100020 电话:010-65127766-5585
- 王琴 女 中国兽药监察所
北京海淀区白石桥路30号 邮政编码:100081 电话:010-62178844-3265
- 袁韧 女 黑龙江省卫生防疫站
哈尔滨市香坊区香安街187号 邮政编码:150036 电话:0451-5654178
- 刘彦成 男 黑龙江省卫生防疫站
哈尔滨市香坊区香安街187号 邮政编码:150036 电话:0451-5654178
- 齐义鹏 男 武汉大学病毒所
湖北武昌珞珈山武汉大学 邮政编码:430072 电话:027-87682938

李凌云 女 武汉大学病毒所
 湖北武昌珞珈山武汉大学 邮政编码:430072 电话:027-87682978

陈化兰 女 哈尔滨兽医研究所
 哈尔滨市南岗区马端街427号 邮政编码:150001 电话:0451-2725786-304

林道红 女 哈尔滨医科大学微生物学教研室
 哈尔滨市保健路157号 邮政编码:150086 电话:0451-6663654

黄秀荣 女 哈尔滨医科大学微生物学教研室
 哈尔滨市保健路157号 邮政编码:150086 电话:0451-6663654

曲章义 男 哈尔滨医科大学微生物学教研室
 哈尔滨市保健路157号 邮政编码:150086 电话:0451-6663654

谷鸿喜 女 哈尔滨医科大学微生物学教研室
 哈尔滨市南岗学府路194号 邮政编码:150086 电话:0451-6685122

赵国强 男 河南医科大学微生物学教研室
 郑州市大学路40号 邮政编码:450052 电话:0371-6973624

孟宗达 男 河北省卫生防疫站
 河北保定市红旗路36号 邮政编码:071000 电话:0312-5061472

周义新 男 沈阳军区军事医学研究所
 沈阳市皇姑区孔雀河西街2号 邮政编码:110031 电话:024-23052415

彭世勇 男 北京262医院
 北京市新外大街16号 邮政编码:100088 电话:010-62022332

李越希 男 南京军区军事医学研究所
 南京市中山东路293号 邮政编码:210002 电话:025-4541320

吴立平 女 山西省卫生防疫站
 太原小南关28号 邮政编码:030012 电话:0351-7243303-3060

何洪彬 男 解放军农牧大学军事兽医研究所
 长春西安大路175号 邮政编码:130062 电话:0431-7983154

范泉水 男 解放军农牧大学军事兽医研究所
 长春西安大路175号 邮政编码:130062 电话:0431-7983154

王宏伟 男 解放军农牧大学军事兽医研究所
 长春西安大路175号 邮政编码:130062 电话:0431-7973911-66683

金宁一 男 解放军农牧大学军事兽医研究所
 长春西安大路175号 邮政编码:130062 电话:0431-7973911-66697

郭志儒 男 解放军农牧大学军事兽医研究所
 长春西安大路175号 邮政编码:130062 电话:0431-7973911-66697

颜冰 女 军事医学科学院五所
 北京市海淀区太平路27号 邮政编码:100850 电话:010-66931501

杨帆 中国预防医学科学院病毒学研究所
 北京市宣武区迎新街100号 邮政编码:100052

宋干 男 中国预防医学科学院病毒学研究所
 北京市宣武区迎新街100号 邮政编码:100052

陈亮 男 福建省卫生防疫站
 福州市南营中军后5号 邮政编码:350001

黄呈辉 南 深圳宝安区宝安血站
 广东省深圳宝安区 电话:0755-7781066-8344

刘成福 男 长春医药集团
 吉林省长春市同志街64号 邮政编码:130021 电话:0431-5666377
盛君 男 长春医药集团
 吉林省长春市同志街64号 邮政编码:130021 电话:0431-5671492
于维国 男 长春医药集团
 吉林省长春市同志街64号 邮政编码:130021 电话:0431-5671387
黄玮 男 长春医药集团
 吉林省长春市同志街64号 邮政编码:130021 电话:0431-5671387
殷震 男 解放军农牧大学军事兽医研究所
 吉林长春西安大路175号 邮政编码:130062
朱关福 男 军事医学科学院五所
 北京市海淀区太平路27号 邮政编码:100850 电话:010-66931541
李钟铎 男 军事医学科学院五所
 北京市海淀区太平路27号 邮政编码:100850 电话:010-66931506
祝庆余 男 军事医学科学院五所
 北京市丰台区东大街20号 邮政编码:100071 电话:010-66948503
王达林 男 军事医学科学院五所
 北京市丰台区东大街20号 邮政编码:100071 电话:010-66948511
蒋越 男 军事医学科学院五所
 北京市海淀区太平路27号 邮政编码:100850 电话:010-66931501
吴庆丽 女 军事医学科学院五所
 北京市海淀区太平路27号 邮政编码:100850 电话:010-66931501
肖长松 男 中国微生物学会
 北京市海淀区中关村北一条13号 邮政编码:100080 电话:010-62554677
薛春华 女 中国微生物学会
 北京市海淀区中关村北一条13号 邮政编码:100080 电话:010-62554677

Dr. Koichi Yamanishi 山西 弘一

Department of Microbiology, Osaka University Medical School

2-2 Yamada-oka, Suita, Osaka 565-0871, Japan

Tel: 81-6-6879-3321 Fax: 81-6-6879-3329 e-mail: yamanisi@micro-med.osaka-u.ac.jp

Dr. Yasuo Suzuki 鈴木 康夫

Department of Biochemistry, University of Shizuoka School of Pharmaceutical Sciences

52-1 Yada, Shizuoka-shi 422-8526, Japan

Tel: 81-54-264-5725 Fax: 81-54-264-5721 e-mail: suzukiy@ys7.u-shizuoka-ken.ac.jp

Dr. Masanobu Azuma 東 匡伸

Department of Microbiology, Asahikawa Medical College

4-5, Nishikagura, Asahikawa 078-8510, Japan

Tel: 81-166-68-2390 Fax: 81-166-68-2399 e-mail: azumamas@asahikawa-med.ac.jp

Dr. Jiro Arikawa 有川 二郎

Institute for Animal Experimentation, Hokkaido University School of Medicine

Kita-15, Nishi-7, Sapporo 060-8638, Japan

TEL: 81-11-706-6905 FAX: 81-11-706-7879 e-mail: j_arika@med.hokudai.ac.jp

Dr. Shiro Shigeta 茂田 士郎

Department of Microbiology, Fukushima Medical University

1, Hikarigaoka, Fukushima 960-1295, Japan

TEL: 81-24-548-2111(ext. 2161) FAX: 81-24-548-5072 e-mail: sshigeta@fmu.ac.jp

Dr. Hiroo Hoshino 星野 洪郎

Department of Hygiene and Virology, Gunma University School of Medicine

3-29-22, Showa-machi, Maebashi, Gunma 371-8511, Japan

TEL: 81-27-220-8001 FAX: 81-27-220-8006 e-mail: hoshino@akagi.sb.gunma-u.ac.jp

Dr. Deyu Fang 房 德玉

Department of Hygiene and Virology, Gunma University School of Medicine

3-29-22, Showa-machi, Maebashi, Gunma 371-8511, Japan

TEL: 81-27-220-8001 FAX: 81-27-220-8006

Dr. Kanji Hirai 平井 莞二

Department of Tumor Virology, Division of Virology and Immunology, Medical Research Institute, Tokyo Medical and Dental University

Yushima 1-5-45, Bunkyo-ku, Tokyo 113-8510, Japan

TEL: 81-3-5803-5814 FAX: 81-3-5803-0241 e-mail: hirai.creg@mri.tmd.ac.jp

Dr. Yoshito Eizuru 榮鶴 義人

Division of Persistent and Oncogenic Viruses, Center for Chronic Viral Disease, Faculty of Medicine, Kagoshima University

8-35-1 Sakuragaoka, Kagoshima 890-8520, Japan

TEL: 81-99-275-5935 FAX: 81-99-275-5937 e-mail: ccvdgan@med3.kufm.kagoshima-u.ac.jp

Dr. Setsuko Nakajima 中島 節子

National Institute of Public Health

4-6-1 Shirokanedai, Minato-ku, Tokyo 108-8638, Japan

TEL: 81-3-3441-7111(ext.261) FAX:81-3-3446-4314 email: nakajima@iph.go.jp

Dr. Katsuhisa Nakajima 中島 捷久

Department of Virology, Medical School, Nagoya City University

1 Kawasumi, Mizuho-cyo, Mizuho-ku, Nagoya 467-0001, Japan

TEL: 81-52-853-3638 FAX: 81-52-853-3638 e-mail: nakajima@med.nagoya-cu.ac.jp

Dr. Kazuyoshi Ikuta 生田 和良

Department of Virology, Research Institute for Microbial Diseases, Osaka University

3-1 Yamada-oka, Suita, Osaka 565-0871, Japan

TEL: 81-6-6879-8307 FAX: 81-6-6879-8310 e-mail: ikuta@biken.osaka-u.ac.jp

Dr. Takeshi Mikami 見上 彪

Mrs. Shizuko Mikami 見上 倭子

The Research Center for Protozoan Molecular Immunology, Obihiro University of Agriculture and Veterinary Medicine

Inada-cho, Obihiro, Hokkaido 080-8555, Japan

TEL: 81-155-49-5640 FAX: 81-155-49-5643 e-mail: mikamit@obihiro.ac.jp

Dr. Shigetaka Katow 加藤 茂孝

Department of Viral Disease and Vaccine Control, National Institute of Infectious Diseases

4-7-1 Gakuen, Musashi-Murayama, Tokyo 208-0011, Japan

TEL: 81-42-561-0771 FAX: 81-42-561-1960 e-mail: katow@nih.go.jp

Dr. Kin-ichiro Miura 三浦 謹一郎

Institute of Biomolecular Science, Gakushuin University

1-5-1 Mejiro, Toshima-ku, Tokyo 171-8588, Japan

TEL: 81-3-5992-1033 FAX: 81-3-5992-1034 e-mail: bio-dir@gakushuin.ac.jp

Dr. Xuenan Xuan 玄 学南

The Research Center for Protozoan Molecular Immunology, Obihiro University of Agriculture and Veterinary Medicine

Inada-cho, Obihiro, Hokkaido 080-8555, Japan

TEL: 81-155-49-5648 FAX: 81-155-49-5643 e-mail: gen@obihiro.ac.jp

Dr. Yoshihiro Tsutsui 筒井 祥博

Second Department of Pathology, Hamamatus University School of Medicine
3600 Handa-cho, Hamamatsu 431-3192, Japan
TEL: 81-53-435-2221 FAX: 81-53-435-2224

Dr. Yoshinobu Okuno 奥野 良信

Division of Virology, Department of Public Health, Osaka Prefectural Institute of Public Health
3-69, 1-chome, Nakamichi, Higashinari-ku, Osaka 537-0025, Japan
TEL: 81-6-6972-1321 FAX: 81-6-6972-2393 e-mail: okuno@iph.pref.osaka.jp

Dr. Kotaro Yasui 保井 孝太郎

Tokyo Metropolitan Institute for Neuroscience
2-6 Musashidai, Fuchu, Tokyo 183-8526, Japan
TEL: 81-42-325-3881 FAX: 81-42-321-8678 e-mail: yasui@tmin.ac.jp

Dr. Nobuko Ikegami 池上 信子

Osaka National Hospital Clinical Research Institute
5-22, Minami-kusunosato, Daito, Osaka 574-0004, Japan
TEL: 81-720-77-0375 FAX: 81-720-77-0375

Dr. Yoshizo Asano 浅野 喜造

Department of Pediatrics, Fujita Health University School of Medicine
Toyoake, Aichi 470-1192, Japan
TEL: 81-562-9251 FAX: 81-562-95-2216 e-mail: yasano@fujita-hu.ac.jp

Dr. Michiko Watanabe 渡边 倫子

Department of Neurovirology, Research Institute for Microbial Diseases, Osaka University
3-1 Yamada-oka, Suita, Osaka 565-0871, Japan
TEL: 81-6-6879-8300 FAX: 81-6-6875-1170 e-mail: lynco@biken.osaka-u.ac.jp

Dr. Kazumori Yazaki 矢崎 和盛

Department of Ultrastructural Research, The Tokyo Metropolitan Institute of Medical Science
3-18-22 Honkomagome, Bunkyo-ku, Tokyo 113-8613, Japan
TEL: 81-3-3823-2101(ext.5422) FAX: 81-3-3823-2965 e-mail: yazaki@rinshoken.or.jp

Dr. Takeshi Sanekata 寶方 剛

Veterinary Microbiology, Faculty of Agriculture, Tottori University
4-101, Koyama, Tottori 680-8553, Japan
TEL: 81-857-31-5430 FAX: 81-857-31-5679 e-mail: sanekata@muses.tottori-u.ac.jp

Dr. Toshiki Inada 稻田 敏樹

Infectious Disease Surveillance Center, National Institute of Infectious Diseases
1-23-1 Toyama, Shinjyuku-ku Tokyo 162-8640, Japan
TEL: 81-3-5285-1111 FAX: 81-3-5285-1129 e-mail: tinada@nih.go.jp

Dr. Shizuko Yamadera 山寺 静子

Infectious Disease Surveillance Center, National Institute of Infectious Diseases

1-23-1 Toyama, Shinjyuku-ku Tokyo 162-8640, Japan

TEL: 81-3-5285-1111 FAX: 81-3-5285-1129

Dr. Shiro Kato 加藤 四郎

4-23-7 Fujishiro-dai, Suita, Osaka 565-0873, Japan

TEL: 81-6-6872-7389

Dr. Shigeharu Ueda 上田 重晴

Department of Neurovirology, Research Institute for Microbial Diseases, Osaka University

3-1 Yamada-oka, Suita, Osaka 565-0871, Japan

TEL: 81-6-6879-8299 FAX: 81-6-6875-1170 e-mail: sueda@biken.osaka-u.ac.jp

Dr. Yoichi Minamishima 南嶋 洋一

Department of Microbiology, Miyazaki Medical College

5200 Kihara, Kiyotake, Miyazaki 889-1692, Japan

TEL: 81-985-85-0871 FAX: 81-985-85-6475 e-mail: yallmina@post1.miyazaki-med.ac.jp